

「ITpro EXPO 2014（東京）」ベトナムパビリオン運営

「ITpro Expo」は日本のIT業界最大級イベントです。2013年には、NTTデータ、NTTコミュニケーションズ、富士通、HDE、FireEyeなどの日本企業だけでなく、Microsoft、Amazon、Oracle、Hewlett-Packard Company、EMC、Kaspersky Lab ZAO、Unisys Corporation、SAP SEなどの外国企業も含め、350社が出展しました。弊社は、イベント内のベトナムパビリオン運営を担当し、多くのベトナム企業と日本企業のマッチングを支援します。

ITpro EXPO 2014

会期	2014年10月15日（水）～10月17日（金）
会場	東京ビッグサイト（会議棟：東4～6ホール）
主催	株式会社日経BP

ベトナムパビリオンについて

対象	<ul style="list-style-type: none"> 既にベトナムに進出している日系IT企業 日本支社のあるベトナムIT企業 在ベトナムIT企業
内容	添付ファイルを参照
価格	1,531.8USD（52.5%割引）
申込締切	2014年8月8日（金）
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 日経コンピューターのWebサイトや雑誌で無料掲載 展示会でオープンシアターに無料参加できる（ただし、1社につき開催期間中1回のみ参加となる。1回の参加時間は20分まで）

参加ベトナム企業：ISB Vietnam、Individual Systems、HTK-INC、Viet Information System、Luvina Software、MANKICHI SOFTWARE、MDI ASTEC、LARION Computing、V-Next software、2NF Software、NAL Group、FPT

ご不明な点などございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

E-Mail：info@b-company.jp

Web：www.b-company.jp



ベトナムパビリオンに参加しているベトナム企業 11 社は、IT 人材不足に悩む企業にオフショア開発によるソリューションを紹介しています。

ベトナム政府は、日本関連の事柄に関心を持っている人や学生に IT 学習を奨励し、学習者向けの支援金を設けていますが、日本と比較すると 3 分の 1 程度の予算に留まっています。しかし、MDI ASTEC の大塚健一氏によると、ベトナム人の IT スキルは日本人と同程度、もしくはわずかに優れており、複合機などの各種機器に利用されている制御システムに関する開発力は特に高いとのこと。

高負荷な装置を海外に持ち込む必要があることから、オフショア開発は一般的に難しいと考えられていますが、MDI ASTEC では、プログラミング C 言語の知識を持つ人材を集めることで、他社との差別化を図っています。また、IT 人材不足に対応するため IT 学習だけでなく、日本の様式や技術に関するトレーニングも毎年実施しています。

FPT の Hong Vo 氏によると、日本での売上の半分以上は製造管理システム開発に関するものとのこと。FPT は、アプリケーションやデータを AWS などのクラウドに移行するサービスを紹介し、モバイル端末の画面を無線でプロジェクターに投影する製品の展示を行っています。



MDI ASTEC ・大塚健一氏



ISB Vietnam ・Quyen Nguyen 氏

ISB Vietnam は、銀行・証券会社向けの金融システムの開発力に自信がある。Quyen Nguyen 氏によると、プログラミング言語 COBOL も使用できるとのこと。また、医療関連のソフトウェアやプロセス管理システムの開発も行っています。

V-Next (G-Next の子会社) は、自社開発のカスタマーサービスシステム (CRMotion) を配布しています。CRMotion は、カルビー (日本のスナック菓子メーカー最大手) で導入されています。